

# 野川の流量の長期推移の検討

「三鷹市環境保全のあらまし」データに基づく

2019年10月30日

安達榮一

●主旨：三鷹市の「環境保全のあらまし」には、1997年から2018年の22年間、野川の御塔坂橋で年4回（2月、6月、9月、11月）流量を測定したデータが記録されている。なお11月だけは1976年からデータがある。また、今後も、この測定は継続されると思われる。この貴重なデータを利用して、野川の流量が長期的にどう推移しているかを検討した。

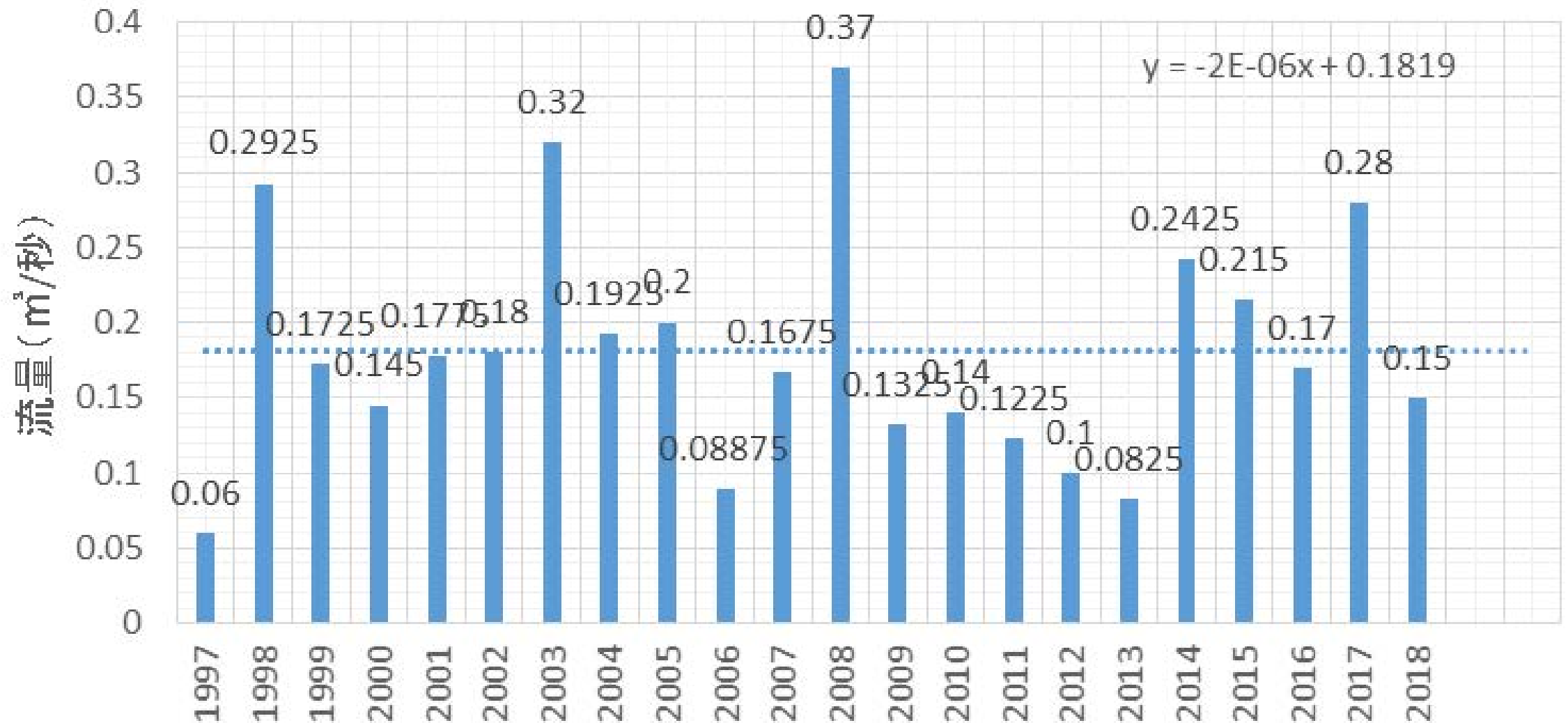
●結果：6月と11月の流量の長期的な推移は、若干増加し、2月と9月の流量は若干減少していた。だが、4回の平均の年平均流量は、ほぼ横ばいであった。

●考察：下水道の普及や都市化の影響で、減少してきた野川の流量は下げ止まり、この22年間では、ほぼ横ばいとなっていた。引き続き注視することが重要と考えます。

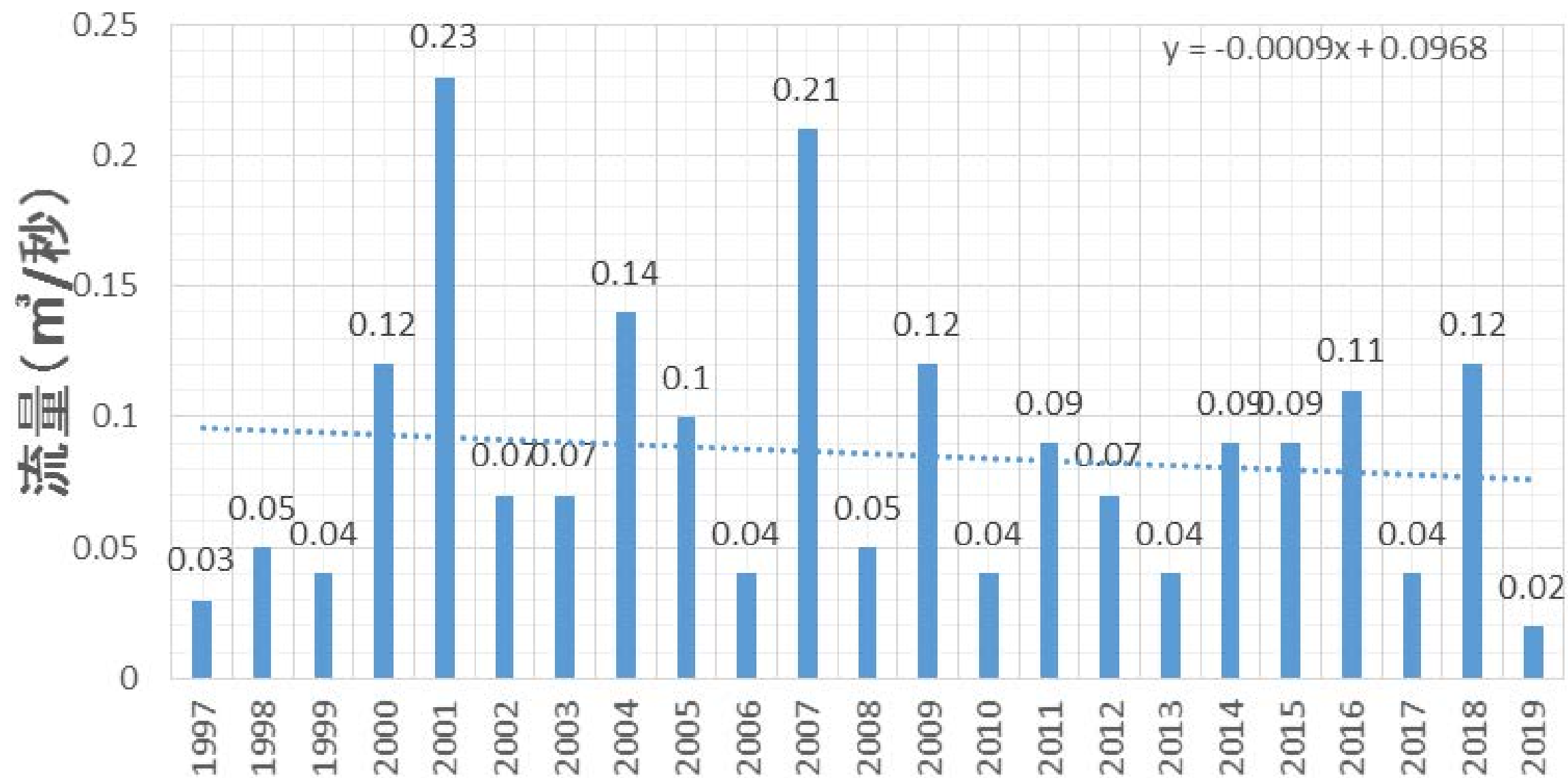
●備考：2018年度のデータを追加しました。

# 野川の御塔坂橋の年平均流量の推移

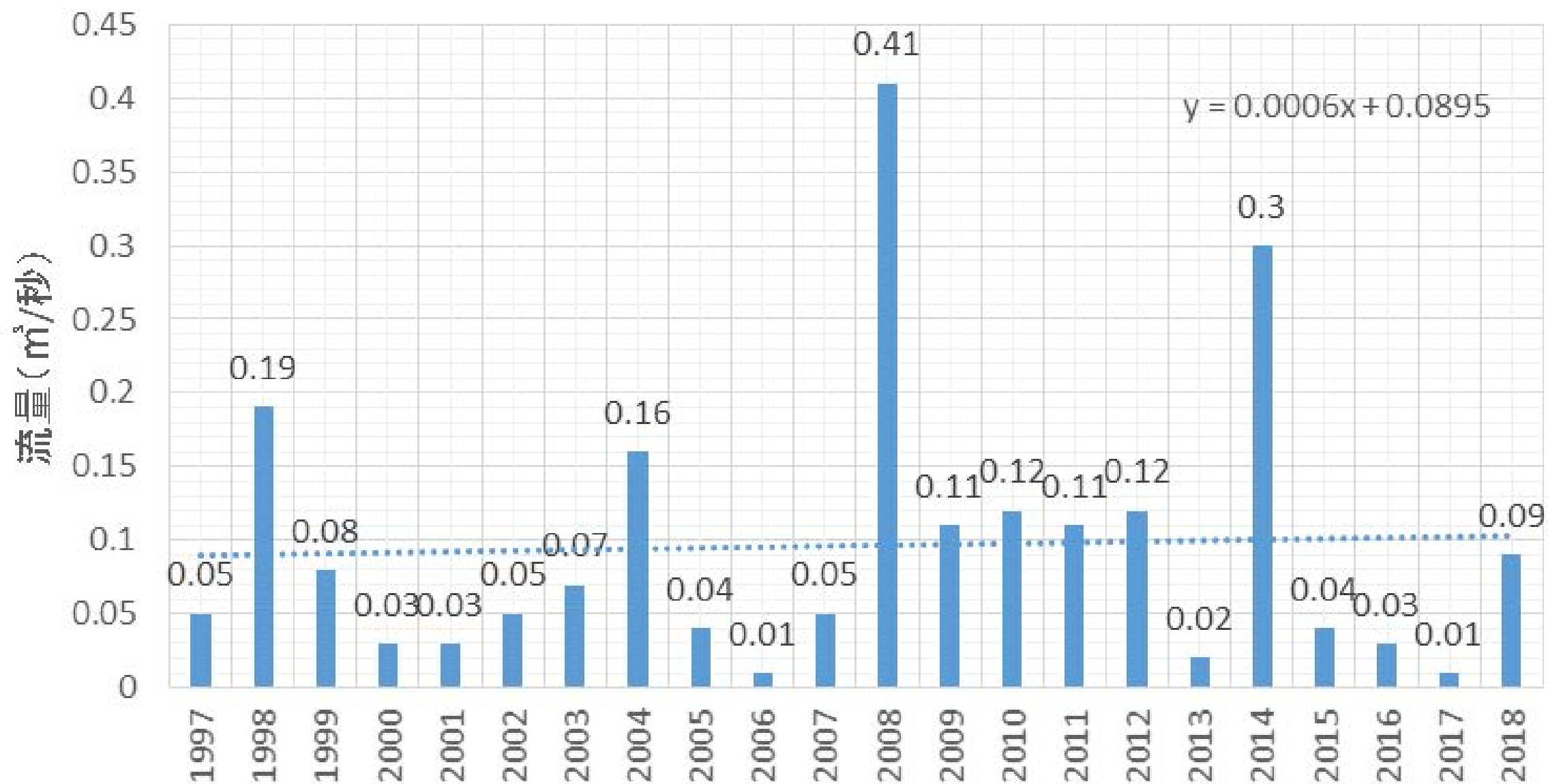
出典：三鷹市「環境保全のあらまし」



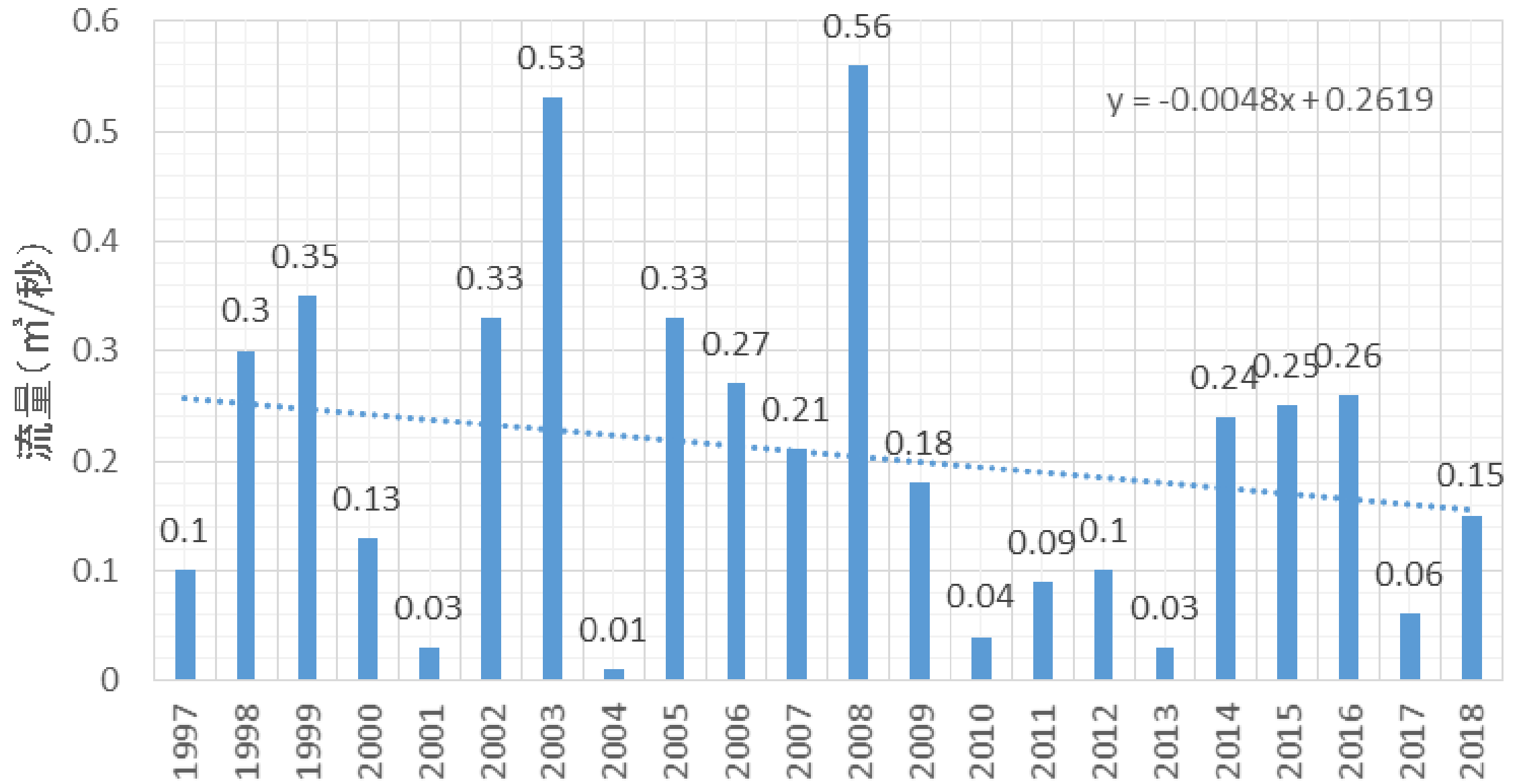
# 2月流量



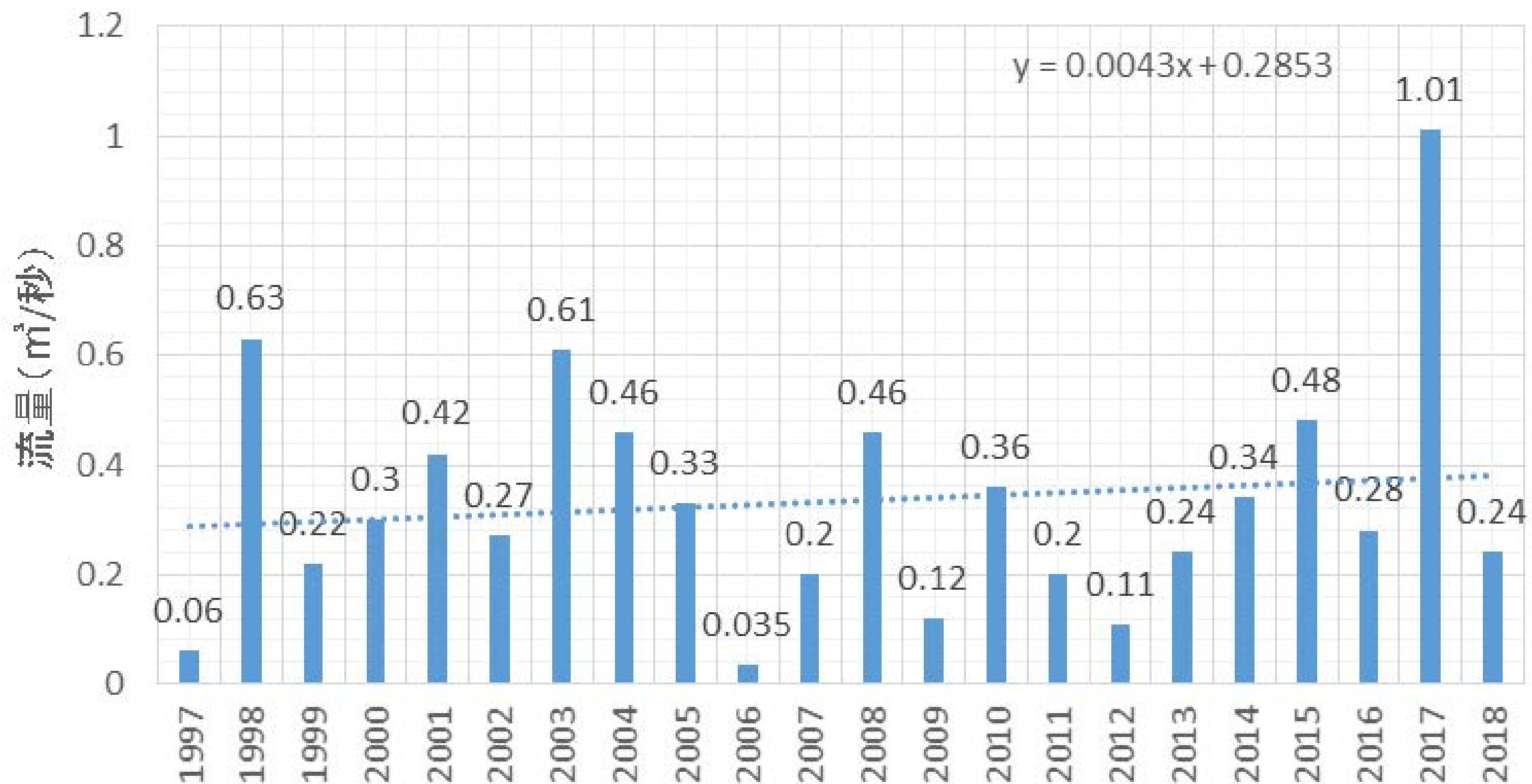
# 6月流量



# 9月流量



# 11月流量



# 11月流量(1976年~2018年)

